

第二期中期計画に示す「新・市立大学」像

中期計画とは

- ・中期目標を実現するための具体的な方策
- ・中期目標に沿った方向性を持つ詳細な活動方針

目次

- ・市立大学の使命と戦略 …………… P.1～3
- ・重点3戦略を担う主な取り組み …… P.4～8
- ・戦略を支える安定的運営基盤の確立 … P.9
- ・10年後の市大の姿 …………… P.10～12

市立大学の使命と戦略

市大の使命とは

★人材育成については、日本を取り巻く国内外の社会情勢を踏まえて、広く社会が求める人材を育成していく。

また、将来の社会をリードし、地域で活躍する人材を育てる。

- グローバル人材 社会人基礎力に加え、外国語でのコミュニケーション力や異文化理解・活用力を有する人材
- 21世紀型市民 「我が国の高等教育の将来像」(H17中教審答申)による、専攻分野の専門性だけでなく、幅広い教養を身につけ、積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材(市民)

★研究や地域貢献については、関西を視野に入れ、都市の施策や地域の活性化に貢献する。

- シンクタンク機能強化
- 都市科学研究の推進

(一方で…)

公立大学の試練として、大学間競争の前に、福祉や防災など他の施策と競合して予算を獲得しなければならない制約がある。

＝すなわち、大学が市民や市政に必要であることの説明責任を果たす必要がある。

「グローバルな都市研究の創造拠点」

—都市の多面的な課題に先端的研究で取り組む—

市大の伝統・特徴

①密に連携し総合力の高いコンパクトユニバーシティ

8学部10研究科を擁し、都市課題に総合力で対応
学生数約9,000、杉本・阿倍野キャンパスに集中

②少人数教育

教員と学生の近い関係(学生の顔が見える教育)

③都市を学問創造の場ととらえる

都市・社会の発展に寄与する実学重視
国際的に広がる都市研究のパイオニア

○求められる人材育成に対して

- ・少人数教育による学生の特徴に応じた指導→主体性・発信力の強化
- ・様々な分野の学生がキャンパスで活発に交流→視野の広い人材の育成
(高校アンケートでも総合大学のメリットとして高い評価)

○求められる都市科学研究と地域貢献に対して

- ・複合的な課題の研究に、迅速に総合的に取組める機動性
例:都市防災研究の全学的取組み
- ・都市に集約される課題を多面的に研究し都市に貢献できる強み

重点3戦略

都市大阪のシンクタンク、「都市科学」分野の
教育・研究・社会貢献

専門性の高い社会人の育成

国際力の強化

◆戦略を効果的に実施していく視点

- ・総合大学のメリットを活かす
- ・運営方針に沿って選択と集中を行う
- ・一体感のある大学運営を行う
- ・取り組みの具体的内容をわかりやすく発信する

重点3戦略を担う主な取り組み

教育の取組み

1. グローバル人材の育成等 (重点③ 国際力強化)

- ・外国語でのコミュニケーション力や異文化理解・活用力を高めるために、初年次・2年次における英語による教育の充実
- ・グローバル人材を育成するコース等の実施

2. 市立中学・高校との教育の連携強化 (重点② 社会人の育成)

- これまでの高大連携(出前講義等)から一歩進んだ、一貫した人材育成の視点
- ・学習の動機付けやカリキュラム作成支援
 - ・咲くやこの花中学・高校や大阪ビジネスフロンティア高校等との具体的連携

3. 大学院教育の充実 (重点② 社会人の育成)

基本的なテーマ ・大学院課程の機能を明確化し、教育内容等の充実策を検討・実施

具体的な検討課題

- ・広い視野を養う全学的共通教育
- ・分野横断型の教育研究体制
- ・若手研究者の育成支援
- ・社会人への教育機関としての充実⇒地域貢献の充実の側面も

研究の取組み

4. 理系と文系の垣根を越えた「都市科学」研究（重点① シンクタンク、都市科学）

- ・総合大学としての市大のメリットを最大限活かす
- ・市民生活の各場面、市政の各分野に複合的に関わる総合的な「都市科学」
- ・都市研究プラザや複合先端研究機構による都市問題・都市環境研究 等

◆重点的に取り組む「都市科学」研究

都市型次世代エネルギー研究(人工光合成研究)

- ・太陽光、二酸化炭素、水を利用した完全循環型クリーンエネルギー生産システムの研究。
- ・産学連携(企業との共同研究)を加速し、実用化開発と次世代研究者の育成を促進。

都市防災研究

- ・東日本大震災の調査研究を通して、都市防災研究を分野横断的に実施。
- ・大阪をはじめ国内外の地震防災・減災と東日本大震災被災地の復旧・復興に向けた提言。

都市の健康科学研究

- ・抗疲労研究をコアとした「健康科学領域」における共同研究や製品・サービス開発の実行。
- ・健康科学研究開発拠点を「うめきた」に設置。

5. 戦略的研究経費の再構築（重点① シンクタンク、都市科学）

- ・中期的研究推進戦略を策定＝より大学の方向性に沿った研究に重点化
- ・大学院教育の充実と検討とあわせて若手研究者支援の視点
- ・予算配分の効果を測定する評価制度を創設(研究発展充実へのインセンティブ)

6. 国際研究ネットワークの拠点化（重点③ 国際力の強化）

- ・現在の国際的研究拠点の発展「都市研究プラザ」「複合先端研究機構」(全学的拠点)
「都市文化研究センター」(文学研究科)、「数学研究所」(理学研究科)
- ・補助金を獲得し、若手研究者の国際的連携を活性化
- ・交流拠点の整備
大阪の国際力強化へ貢献 市大キャンパスを日々外国人が集う国際交流拠点へ

社会貢献の取組み

7. (仮称)地域連携センターとシンクタンク窓口の設置 (重点① シンクタンク、都市科学)

○シンクタンク窓口の一本化

- ・大学の貢献を「見える」化し、効果的に発信するために、行政施策や地域への貢献情報の集約化
- ・政策重点課題や複合的な課題に、総合大学として多面的に対応する仕組み

8. 公開講座の一元化による「市民大学(仮称)」(重点① シンクタンク、都市科学)

○市民が大学の存在を実感できる取り組みをめざして →「市民大学(仮称)」としての打ち出し

- ・重複講座の整理
- ・生涯学習的な講座と社会人の再教育(スキルアップ)の系統化
- ・効果的な情報発信による受講の促進

9. 二つの方向での産学連携の充実 (重点① シンクタンク、都市科学)

○先端的研究分野での産学連携

- ・都市の健康科学、人工光合成の実用化等、先端的な研究を中心とした産学連携活動の充実
- ・企業と大学で特定テーマを設定した「共同研究講座」を設置

○地域にねざした産学連携

- ・大阪に集中するものづくり中小企業や飲食・小売・介護サービス等の第三次産業などの中小企業との連携を強化。金融機関とも連携して、中小企業等の資金支援、ベンチャーへの支援

重点戦略をわかりやすく効果的に進めていくために

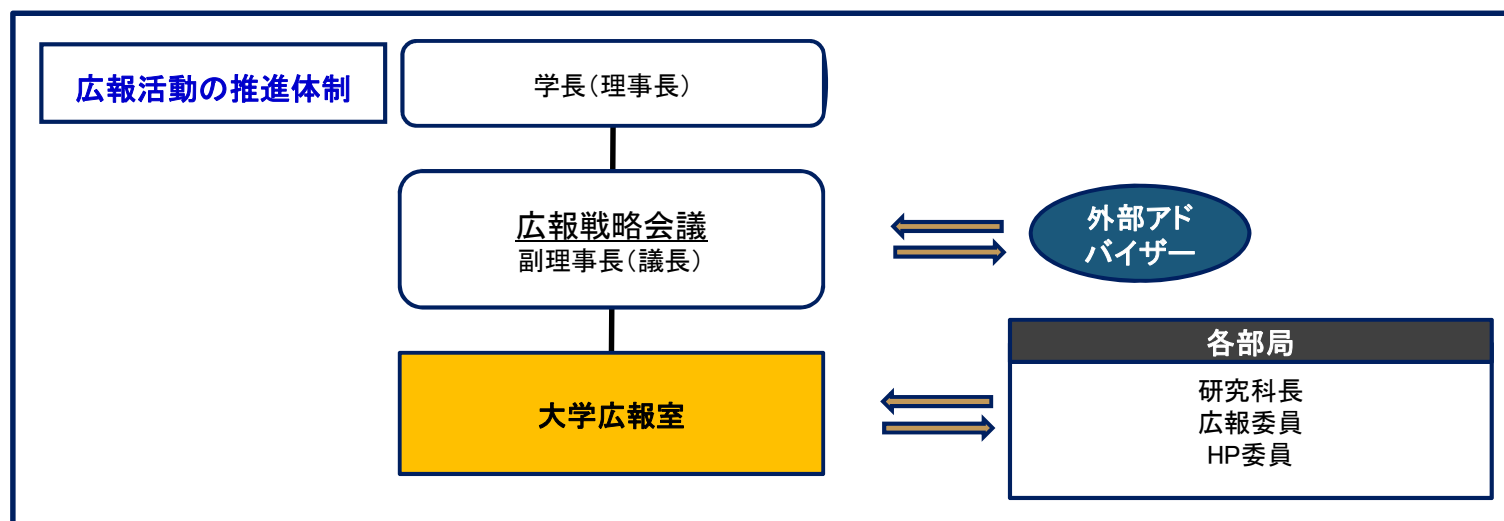
● 戦略に沿った一体的な大学運営

＝学長のリーダーシップ強化、ガバナンス強化、学長を補佐する組織強化

● 見える化 ＝ 大学情報の集中とステークホルダーに応じた的確な発信

大学広報室を中心とした戦略的広報

(ホームページの充実、定期的な記者懇談会の開催 等)



戦略を支える安定的運営基盤の確立

6つの経営改革

①より一体感のある、また効率的な運営の推進

学内情報の集約体制の構築、学生サポートセンターの充実、全学業務実態調査 等

②組織を支え活性化させる大学人の育成

法人固有の人事給与制度、特任教員制度・キャリアスタッフ制度の改革、専門性の高い職員の育成 等

③総合大学のメリットを活かした効果的な教育研究体制

研究分野の枠を超えた融合、効果的な教育体制の構築 等

④教育研究の質を維持する安定的な財政基盤

東京拠点の活用による外部資金獲得、管理的経費の節減 等

⑤自律した法人として運営力強化

公立大学法人の制約撤廃への取組み、保護者・卒業生等との連携強化 等

⑥「安心」して教育研究活動を推進できる「安全」な大学づくり

耐震改修の計画的実施、効果的な防災組織構築、国際交流の危機管理の充実 等

10年後の市大の姿

安定的で自律した経営基盤の形成
(経営改革)

市大の設立理念に
そって、また総合大学
としてのメリットを活か
しながら取り組む

使命
(ミッション)

- ・社会が求める人材育成
「グローバル人材」、「21世紀型市民」、「主体性、発信力、論理力」
- ・都市科学研究の推進と地域貢献力の強化
「シンクタンク機能」、「地域に貢献する高度専門職育成」、
「社会的課題に速やかに対応」

重点戦略
(アクション)

- ①都市大阪のシンクタンク、「都市科学」分野の教育・研究・社会貢献
- ②専門性の高い社会人の育成
- ③国際力の強化

具体的プロジェクト

- ◆ 外国語教育の充実によるグローバル人材の育成や、大学院教育の充実・・・ etc.
- ◆ 都市が抱える課題への複合的な研究と発信（エネルギー問題、環境問題、都市防災、福祉・健康課題・・・ etc.）

10年後の市大の姿

- ・ 高度な教育や先進的で卓越した研究を推進し、積極的に入学したい大学として選ばれ、社会が求める人材育成の成果が見える大学
- ・ 都市の諸課題の解決に向けて積極的に取り組み、関西の発展や国際化をリードする大学

第二期をステップとして、更なる高みへ…

- ◆ 国際色豊かな人材が集い、学び、グローバルセンスを育んだ市大人が世界各地で躍動する、日本・アジアはもとより世界に広がる大阪市立大学
- ◆ 都市防災、次世代エネルギーとしての人工光合成、抗疲労・健康科学などの高度で先進的な市大ブランドの研究を推進し、その実用化により関西から日本の経済発展を支え、人類の幸福を追求する大阪市立大学
- ◆ 普遍的な真理の探究とともに、都市や市民からの「知」の要請に、学術的・組織的に取り組み、新しい「知識基盤社会」を牽引する開かれた大阪市立大学